

事前相談書

相談年月日

年 月 日

相談者名前

連絡先 — —

申請者住所

〃 名前

相談場所 福山市 町

(全ての地番を記入)

申請種別 都市計画法第29条・法第43条・その他 ( )

区域区分等 市街化区域・市街化調整区域・宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域

用途地域

担当者記入欄

注：( )は既存面積を記入

添付図書

位置図 現況写真 公図の写し

用途

(通常必要とする図書)

土地登記簿謄本の写し 敷地求積図

敷地面積

m<sup>2</sup> ( m<sup>2</sup> )

土地利用計画図 縦横断面図

延べ面積

m<sup>2</sup> ( m<sup>2</sup> )

相談内容

都市計画課  
回答記入欄

# 事前相談書の添付図書について

- 立地基準に係る相談に添付する図書については、当該立地基準「チェックリスト」を参照してください。  
なお、通常必要とする図書は次のとおりです。

## □事前相談（表紙）

区域区分欄については、市街化区域、市街化調整区域、宅地造成及び特定盛土等規制区域のうち、該当する区域等を○で囲んでください。  
□また、相談内容については、可能な限り具体的に記入してください。

## □位置図

相談場所及び土地利用範囲を赤線で囲ってください。

## □土地登記簿謄本及び公図の写し

相談場所に隣接する土地の公図も併せて添付してください。  
公図の写しには土地利用範囲を赤線で囲ってください。

## □土地利用計画図、縦横断面図

建築物の建築予定がある場合は予定建築物及び進入路の位置を明記し、地表水の排水方向を→で記入してください。（土地利用計画図）

縦、横 2 方向の断面図に現況地盤線と計画地盤線（地盤高さの差の寸法を記入したもの）を記入してください。なお、現況地盤線と計画地盤線は切土、盛土がない場合も記入してください。（縦横断面図）

なお、開発許可、宅造許可の要否を相談される場合は、土地利用区域内の雨水排水計画を考慮した造成計画図を添付してください。

## □敷地求積図

土地利用範囲の面積がわかるものを添付してください。

## □現況写真

敷地の現況（全体がわかるもの 2 方向以上）及び敷地の境界線に沿って境界の状況がわかるよう撮影してください。また、土地利用範囲を赤線で囲うとともに、説明図（写真番号、撮影箇所、撮影方向を記入）を添付してください。なお、全景写真において境界線の状況がわかる場合は全景写真を境界線の状況の写真と兼ねることができます。

